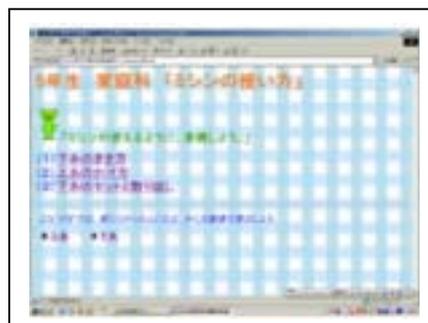


【様式 2】

平成 1 3 年度 授業実践結果

学校名：宮川小学校

授業者等	授業日	平成 1 4 年 2 月 8 日	学 年	5 年 生
	授業者	鈴木 愛美教諭	教 科	家庭科
	校 種	(小)・中・高・特	単 元	リュックサックを作ろう
	ねらい	M P E G 形式作成したミシンの準備の映像や画面を振り返りの資料として利用し、ミシンの準備を自分でできるようにする。		
授 業 の 流 れ	(事前準備) ・ミシンの使い方(上糸の掛け方,下糸の巻き方,セットの仕方など)を提供された SONY CYBER-SHOT を用い,動画撮影する。その画像データを用い,web ブラウザで閲覧できるように HTML ファイルとして,作成する。			
	1. 児童が各端末を利用して、ミシンの準備の仕方を閲覧して前回の学習の復習を行う。			
	2. ミシンの準備をやってみる。			
	3. ミシンの準備でわからない部分を、各端末を利用して映像やポイントを示した画面から学ぶ。			
	4. 学んだことを生かしてミシンの準備を行う。			
	5. 自分の力で準備したミシンを利用して、ミシンの直線縫いを行う。			
	6. 後かたづけを行う。			
考 察	7. できるようになったことの発表を行う。			
	教師は一切説明を行わず、各端末を利用して振り返りを行うことでそれぞれの児童が学びたいときに必要な箇所の内容を調べることができた。「よし、調べてみよう」と自主的に学ぶ姿が見られた。 ミシンの扱い方が映像で見られるのはよかったのだが、糸が細すぎて映像としてつかみにくいことと、糸かけをする部分が見えにくいところがあり児童から質問を受けることがあった。対策としては毛糸などを利用したり、ポイント部分についてはデジカメで撮影したものを大きく掲示して見られたりするようにした方が効果的であると思われる。			



IT活用が分かるように記述願います。